

# 読む**中学**進学



## ‘15 年度大手塾実績分析③



森上教育研究所 学校アドバイザー  
小泉壮一郎

2015/05



前回の「その2」では、私立・国立校の合格実績を「学校ランク」と「学校の所在地」の要素で分類することにより大手6塾の傾向を説明しました。今回は、私立・国立校の合格実績を「学校種別」と「付属・進学校別」の要素で分類することにより、同様に、分析大手6塾の傾向を分析します。また、前年対比で昨年と比較分析することで、より精度が高い分析ができると思います。

さらに、私立・国立校だけでなく、公立中高一貫校についても学校ランクと学校所在地による合格実績分析を行い、同様に、分析大手6塾の傾向を分析します。

最後に、学校ごとに大手塾の合格者数とその割合が分かる一覧を付けました。志望校の合格者はどの塾が多いかが分かります。

### 1. 私立・国立校 学校種別による分析

#### ●学校種別：1 男子校、2 女子校、3 共学校

各塾で、男子校・女子校・共学校の合格に多少の「強み」「弱み」のあると思います。ここでは学校種別ごとに合格者数を分析します。

#### (1) 本年の合格者数分析

##### <資料1> 本年（2015年）の合格者数

合格者数%を見れば明確だと思いますが、塾によって1 男子校、2 女子校、3 共学校の合格者数に傾向が見られそうです。

##### <資料1>

学校種別	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	4,275	532	1,036	2,463	3,471	4,011	15,788
2	2,954	1,111	2,016	2,238	4,189	5,339	17,847
3	5,867	3,789	4,133	5,555	9,319	10,845	39,508
合計	13,096	5,432	7,185	10,256	16,979	20,195	73,143

##### <資料2> 本年（2015年）の合格者数%

平均を見ると1 男子校と2 女子校が約25%で、3 共学校が約50%を占めています。サピックスは1 男子校の合格者が多く、市進は3 共学校の合格者が多い傾向があります。市進、栄光は男子校の合格者が少ない傾向があります。早稲アカはサピックスほどではありませんが多少男子校の割合が高く、女子校が低い傾向があるようです。四谷大塚、日能研は、平均の割合とほぼ同じ合格者数%になる傾向があります。



<資料2>

学校種別	合格者数%						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	32.6%	9.8%	14.4%	24.0%	20.4%	19.9%	21.6%
2	22.6%	20.5%	28.1%	21.8%	24.7%	26.4%	24.4%
3	44.8%	69.8%	57.5%	54.2%	54.9%	53.7%	54.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●合格者数割合の表記 平均の120%以上で「網掛け・反転」例：**12.2%**  
 平均の80%未満で「網掛け・太字」例：**4.5%**

(2) 合格者数 前年対比

<資料3> 本年(2015年)の合格者数

市進を除き、5塾で集計しました。

<資料3>

学校種別	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	4,275		1,036	2,463	3,471	4,011	15,256
2	2,954		2,016	2,238	4,189	5,339	16,736
3	5,867		4,133	5,555	9,319	10,845	35,719
合計	13,096		7,185	10,256	16,979	20,195	67,711

<資料4> 昨年(2014年)の合格者数

市進を除き、5塾で集計しました。 <資料4>

学校種別	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	4,191		1,051	2,513	3,547	3,799	15,101
2	2,781		2,174	2,208	4,423	5,533	17,119
3	5,744		4,144	5,530	9,529	10,755	35,702
合計	12,716		7,369	10,251	17,499	20,087	67,922

<資料5> 2015年合格者数 前年対比 (2014年合格者数/2013年合格者数)

塾の合計では、それほど大きな差はありませんが、男子校が100%以上で合格者数は増加し、女子校が100%未満で減少し、共学校が100%で合格者数は横ばいだったことが分かります。

男子校の増加要因は、サピックスと日能研で、女子校の減少要因は、栄光、四谷大塚、日能研でした。

サピックスの増加要因は女子校で、栄光の減少要因は女子校で、四谷大塚の減少要因は女子校で、すべて女子校が要因でした。



<資料5>

学校種別	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	102.0%		98.6%	98.0%	97.9%	105.6%	101.0%
2	106.2%		92.7%	101.4%	94.7%	96.5%	97.8%
3	102.1%		99.7%	100.5%	97.8%	100.8%	100.0%
合計	103.0%		97.5%	100.0%	97.0%	100.5%	99.7%

- 前年対比の表記 合格者数が増加(前年対比が110%以上) 例: **112.2%**  
合格者数が減少(前年対比が90%未満) 例: **88.4%**

2. 私立・国立校 付属・進学による分析

●付属・進学校別：1 付属、2 進学、3 半付属

半附属校：系列校大学推薦進学が 30%～69% 進学校：同 30%未満 附属校：同 70%以上

(1) 本年の合格者数分析

<資料6> 本年(2015年)の合格者数

1 付属と 3 半付属の合格者数が 2 進学の 10%にも満たないことが分かります。系列大学があっても進学しない生徒が多く、系列校大学推薦進学が 30%以上でなければ進学校となるので、このような割合となるのでしょう。

<資料6>

付属・進学	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	961	243	421	1,151	1,393	1,090	5,259
2	11,580	4,610	6,161	8,439	14,454	18,063	63,307
3	555	579	603	666	1,132	1,042	4,577
合計	13,096	5,432	7,185	10,256	16,979	20,195	73,143

<資料7> 本年(2015年)の合格者数%

1 付属の合格者数%が高いのは早稲アカで、低いのは市進と日能研でした。3 半付属の合格者数%が高いのは市進と栄光で、低いのはサピックスでした。2 進学は全体の約 85%も占めているため、合格者数%が高い塾も低い塾もありませんでした。塾によって、1 付属と 3 半付属の合格者数割合が高い低い傾向はあるようです。



<資料7>

付属・進 学	合格者数%						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	7.3%	<b>4.5%</b>	5.9%	<b>11.2%</b>	8.2%	<b>5.4%</b>	7.2%
2	88.4%	84.9%	85.7%	82.3%	85.1%	89.4%	86.6%
3	<b>4.2%</b>	<b>10.7%</b>	8.4%	6.5%	6.7%	5.2%	6.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●合格者数割合の表記 平均の120%以上で「網掛け・反転」例：**12.2%**  
 平均の80%未満で「網掛け・太字」例：**4.5%**

(2) 合格者数 前年対比

<資料8> 本年(2015年)の合格者数

市進を除き、5塾で集計しました。

<資料8>

付属・進 学	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	961		421	1,151	1,393	1,090	5,016
2	11,580		6,161	8,439	14,454	18,063	58,697
3	555		603	666	1,132	1,042	3,998
合計	13,096		7,185	10,256	16,979	20,195	67,711

<資料9> 本年(2014年)の合格者数%

市進を除き、5塾で集計しました。

<資料9>

付属・進 学	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	914		477	1,235	1,612	1,051	5,289
2	11,240		6,271	8,327	14,620	17,887	58,345
3	562		621	689	1,267	1,149	4,288
合計	12,716		7,369	10,251	17,499	20,087	67,922

(3) 2014年合格者数 前年対比

<資料10> 2015年合格者数 前年対比 (2014年合格者数/2013年合格者数)

塾の合計では、進学校の前年対比は100%以上で、合格者数は微増でした。付属校と半付属校が100%未満で減少したことが分かります。

付属校の減少要因は、栄光と四谷大塚で、半付属校の減少要因は、四谷大塚でした。



サピックスの増加要因は付属校と進学校で、栄光の減少要因は付属校で、四谷大塚の減少要因は付属校と半付属校でした。

<資料10>

付属・進 学	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
1	105.1%		88.3%	93.2%	86.4%	103.7%	94.8%
2	103.0%		98.2%	101.3%	98.9%	101.0%	100.6%
3	98.8%		97.1%	96.7%	89.3%	90.7%	93.2%
合計	103.0%		97.5%	100.0%	97.0%	100.5%	99.7%

●前年対比の表記 合格者数が増加(前年対比が110%以上) 例: 112.2%  
合格者数が減少(前年対比が90%未満) 例: 88.4%

3. 公立校 学校ランクによる分析

●学校ランク：四谷大塚偏差値 A65 以上、B64～60、C59～55、D54～50、E49～45、F44～40、G40 未満、H は非エントリー

(1) 本年の合格者数分析

<資料11> 本年(2015年)の合格者数

公立中高一貫校では、私立・国立校とは異なり、合格者数の合計では、栄光が多く、早稲アカとサピックスが少ないことが分かります。

<資料11>

学校ラン ク	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
B	18	7	37	20	37	45	164
C	66	55	342	82	123	144	812
D	5	95	22	19	27	24	192
E	0	57	0	0	12	0	69
H	23	36	39	12	32	36	178
合計	112	250	440	133	231	249	1,415

<資料12> 本年(2014年)の合格者数%

規模が違う塾を比較するために合格者数%で比較します。Bランクはサピックス、早稲アカ、四谷大塚、日能研の合格者数%が多く、市進、栄光の合格者数%が少ないランクです。Cランクは栄光の合格者数%が多く、合格者%が少ない塾はありません。Dランクは市進の合格者数%が多く、サピックス、栄光、日能研の合格者%が少ないランクです。Eランクは市進の合格者数%が多いのですが、合格者のない塾が多く、傾向が分かりません。



Hランクはサピックスの合格者数%が多く、栄光、早稲アカの合格者%が少ないランクです。同じ学校ランクでも、公立中高一貫校と私立国立校の合格者%は、傾向が全く異なるようです。

<資料12>

学校ランク	合格者数%						平均
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	
B	16.1%	2.8%	8.4%	15.0%	16.0%	18.1%	11.6%
C	58.9%	22.0%	77.7%	61.7%	53.2%	57.8%	57.4%
D	4.5%	38.0%	5.0%	14.3%	11.7%	9.6%	13.6%
E	0.0%	22.8%	0.0%	0.0%	5.2%	0.0%	4.9%
H	20.5%	14.4%	8.9%	9.0%	13.9%	14.5%	12.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

- 合格者数割合の表記 平均の120%以上で「網掛け・反転」例: 

12.2%
-------
- 平均の80%未満で「網掛け・太字」例: 

4.5%
------

(2) 合格者数 前年対比分析

<資料13> 昨年(2014年)の合格者数

公立中高一貫校では、私立・国立校とは異なり、市進の合格者数は昨年と本年度で大きな違いが無い場合、除外して分析しなくとも大丈夫です。

<資料13>

学校ランク	合格者数						平均
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	
B	35	5	41	24	39	32	176
C	61	54	334	83	147	142	821
D	3	108	25	9	14	22	181
E	0	52	0	0	0	0	52
H	49	33	18	18	2	28	148
合計	148	252	418	134	202	224	1,378

<資料14> 2014年合格者数 前年対比 (2014年合格者数/2013年合格者数)

一部のデータを除外する必要が無い場合、前のページの「1) 本年(2015年)の合格者数」と「1) 昨年(2014年)の合格者数」を使用して前年対比を計算します。

塾の合計では、D・E・Hランクが100%以上で増加し、B・Cランクが100%未満で減少したことが分かります。

Hランクの増加要因は、栄光、四谷大塚、日能研でした。Bランクの減少要因は、サピックスと早稲アカでした。



サピックスの減少要因はB・Hランクでした。同じB・Hランクが、日能研では増加要因となっています。

<資料14>

学校ランク	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
B	51.4%	140.0%	90.2%	83.3%	94.9%	140.6%	93.2%
C	108.2%	101.9%	102.4%	98.8%	83.7%	101.4%	98.9%
D	166.7%	88.0%	88.0%	211.1%	192.9%	109.1%	106.1%
E	#DIV/0!	109.6%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	132.7%
H	46.9%	109.1%	216.7%	66.7%	1600.0%	128.6%	120.3%
合計	75.7%	99.2%	105.3%	99.3%	114.4%	111.2%	102.7%

●前年対比の表記 合格者数が増加(前年対比が110%以上) 例: 112.2%  
 合格者数が減少(前年対比が90%未満) 例: 88.4%

4. 公立校 学校所在地による分析

●学校所在地: 8 茨城、11 埼玉、12 千葉、14 神奈川、16 北東部東京、17 北東部以外の23区、18 東京多摩地区

(1) 本年の合格者数分析

<資料15> 本年(2015年)の合格者数

合格者数は、17 北東部以外の23区が多く、11 埼玉と 18 東京多摩地区が少ないようです。

<資料15>

所在地	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
8	1	141	12	6	27	2	189
11	9	7	16	8	23	30	93
12	26	43	12	22	37	44	184
14	13	26	103	17	36	42	237
16	6	11	77	16	24	23	157
17	53	15	195	56	68	94	481
18	4	7	25	8	16	14	74
合計	112	250	440	133	231	249	1,415

<資料16> 本年(2015年)の合格者数%

規模が違う塾を比較するために合格者数%で比較します。8 茨城は市進の合格者数%が多い地域です。11 埼玉はサピックス、四谷大塚、日能研の合格者数%が多く、市進、栄光の合格者%が少ない地域です。12 千葉はサピックス、市進、早稲アカ、四谷大塚、日能研の合格者数%が多く、栄光の合格者%が少ない地域です。14 神奈川は栄光の合格者数%が





多く、サピックス、市進、早稲アカの合格者%が少ない地域です。16 北東部東京は栄光の合格者数%が多く、サピックス、市進の合格者%が少ない地域です。17 北東部以外の 23 区はサピックス、栄光、早稲アカの合格者数%が多く、市進の合格者%が少ない地域です。18 東京多摩地区は四谷大塚の合格者数%が多く、サピックス、市進の合格者%が少ない地域です。学校所在地では公立中高一貫校と私立国立校の合格者%は、全く傾向が異なるようです。

<資料 1 6 >

所在地	合格者数%						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
8	0.9%	56.4%	2.7%	4.5%	11.7%	0.8%	13.4%
11	8.0%	2.8%	3.6%	6.0%	10.0%	12.0%	6.6%
12	23.2%	17.2%	2.7%	16.5%	16.0%	17.7%	13.0%
14	11.6%	10.4%	23.4%	12.8%	15.6%	16.9%	16.7%
16	5.4%	4.4%	17.5%	12.0%	10.4%	9.2%	11.1%
17	47.3%	6.0%	44.3%	42.1%	29.4%	37.8%	34.0%
18	3.6%	2.8%	5.7%	6.0%	6.9%	5.6%	5.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

●合格者数割合の表記 平均の120%以上で「網掛け・反転」例: 12.2%  
平均の80%未満で「網掛け・太字」例: 4.5%

(2) 合格者数 前年対比分析

<資料 1 7 > 昨年 (2014 年) の合格者数

合格者数は、17 北東部以外の 23 区が多く、11 埼玉、18 東京多摩地区が少ないようです。

<資料 1 7 >

所在地	合格者数						
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	平均
8	0	143	0	3	0	0	146
11	6	10	20	6	25	20	87
12	52	43	7	24	9	37	172
14	9	24	82	10	38	39	202
16	4	9	64	10	25	33	145
17	69	20	215	70	88	81	543
18	8	3	30	11	17	14	83
合計	148	252	418	134	202	224	1,378

<資料 1 8 > 2015 年合格者数 前年対比 (2015 年合格者数 / 2014 年合格者数)

公立中高一貫校は一部のデータを除外する必要が無いいため、同ページの「1) 本年 (2015 年) の合格者数」と「1) 昨年 (2014 年) の合格者数」を使用して前年対比を計算します。

塾の合計では、8 茨城、14 神奈川が顕著に増加し、17 北東部以外の 23 区、18 東京多摩地区が顕著に減少したことが分かります。



8 茨城の増加要因は早稲アカで、14 神奈川の増加要因はサピックス、栄光、早稲アカでした。17 北東部以外の 23 区の減少要因はサピックス、市進、早稲アカ、四谷大塚で、18 東京多摩地区の減少要因は、サピックス、栄光、早稲アカでした。

<資料 18>

所在地	合格者数						平均
	サピックス	市進	栄光	早稲アカ	四谷大塚	日能研	
8	#DIV/0!	98.6%	#DIV/0!	200.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	129.5%
11	150.0%	70.0%	80.0%	133.3%	92.0%	150.0%	106.9%
12	50.0%	100.0%	171.4%	91.7%	411.1%	118.9%	107.0%
14	144.4%	108.3%	125.6%	170.0%	94.7%	107.7%	117.3%
16	150.0%	122.2%	120.3%	160.0%	96.0%	69.7%	108.3%
17	76.8%	75.0%	90.7%	80.0%	77.3%	116.0%	88.6%
18	50.0%	233.3%	83.3%	72.7%	94.1%	100.0%	89.2%
合計	75.7%	99.2%	105.3%	99.3%	114.4%	111.2%	102.7%

●前年対比の表記 合格者数が増加(前年対比が110%以上) 例: 112.2%  
 合格者数が減少(前年対比が90%未満) 例: 88.4%

以上